

報道関係 各位

2021年6月19日

株式会社日本レースプロモーション

6月19日(土)  
2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第4戦  
予選速報

ウエットコンディションの中、関口 雄飛がポールポジション獲得！

国内レースの最高峰、2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第4戦 スポーツランド SUGO 大会の予選が6月19日(土)、宮城県スポーツランド SUGO で行われ、関口 雄飛(カーエネクス チーム インパル)がポールポジションを獲得した。

梅雨入り宣言が出された宮城県地方は朝から小雨が降り続き、予選が始まる14時前には雨は本降りとなった。14時10分予選開始時は小雨になるなど、状況が読みづらい中で予選はスタートした。今回の予選はコース上の渋滞を回避させるため、Q1A組、B組を勝ち進んだそれぞれ7台ずつの車両がQ2もそのままA組、B組に分かれてQ3進出をかける変則的な運用となった。

そのQ2A組では山本 尚貴(ティーシーエス・ナカジマレーシング)、山下 健太(コンドールレーシング)が敗退、Q2B組ではトップタイムを出した直後の坪井 翔(ピーエムユーセルモイニング)と、松下 信治(ビーマックスレーシングチーム)がコースアウト。その2台が赤旗原因となりセッションは中断。残り3分で再開した中、ランキングトップの野尻 智紀(チーム・ムゲン)がまさかの敗退となった。

上位8名のドライバーで争われるQ3では、関口がポールポジションを獲得。前戦より復帰した牧野 任祐(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)が2番手、阪口 晴南(ピーエムユーセルモイニング)が前戦オートポリスに続き3番手を獲得した。

関口のポールポジション獲得は、2018年第6戦岡山大会以来通算5回目。

決勝レースは、明日6月20日(日)13時30分スタート予定。

\*記録の詳細は、公式ウェブサイトでご確認ください。



ポールポジションを獲得した関口 雄飛